

開催実施要項

- 1 大会名 平成31(2019)年度
福岡県高等学校総合体育大会空手道選手権大会北部・筑豊ブロック予選会
(兼 全国高等学校総合体育大会福岡県北部・筑豊ブロック予選会)
(兼 全九州高等学校体育大会福岡県北部・筑豊ブロック予選会)
- 2 主催 福岡県高等学校体育連盟、福岡県教育委員会
- 3 後援 (公財)福岡県空手道連盟、西日本新聞社
- 4 主管 福岡県高等学校体育連盟北部・筑豊ブロック空手道専門部
- 5 期 日
(1) 開会式 令和元年5月11日(土) 13時00分～
(2) 競技 令和元年5月11日(土) 13時30分～5月12日(日) 16時00分
競技第1日目 5月11日(土) 12時集合 男女個人形
競技第2日目 5月12日(日) 9時集合 男女団体組手 男女個人組手
(3) 閉会式 令和元年5月12日(日) 16時30分～
- 6 会 場 鞍手高等学校 体育館
〒822-0034 福岡県直方市山部810-7 Tel 0949-22-0369
- 7 競技規則 (公財)全日本空手道連盟競技規定及び、全国高等学校体育連盟空手道専門部申し合わせ事項による。
- 8 競技方法 学校対抗、組手・形共にリーグ・トーナメント方式で実施する。
形・・・1・2回戦は(公財)全日本空手道連盟の第1指定形(基本形を除く8つの形)とし、3・4回戦は第2指定形とする。準決勝・決勝については4回戦まで使った形以外の得意形とする。
平成30年度(公財)全日本空手道連盟競技規定で行う。
組手・・・(公財)全日本空手道連盟組手競技規定の新ルールで行う。
- 9 引率・監督について
(1) 引率責任者は、団体の場合は校長が認める当該校の副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、実習助手、常勤講師、部活動指導員(学校教育法施行規則78条の2に示された者)又は校長とする。個人の場合は校長が認める当該校又は他の学校の副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、実習助手、常勤講師、部活動指導員(学校教育法施行規則78条の2に示された者)又は校長とする。
(2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
- 10 参加資格 (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。
(2) 選手は、本連盟加盟校の生徒で、本開催要項により参加の資格を得た者であること。
(3) 選手は、申込日時点で、(公財)全日本空手道連盟に個人登録された者であること。
(4) 年齢は、2000年(平成12年)4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
(5) チームの編成は、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒の混成を認めない。
(6) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる参加を認める。
(7) 転校後6ヶ月未満の者の参加は認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)ただし、一家転住等やむを得ない事由による場合は、空手道専門委員会で調査し、高体連会長の承認があればこの限りではない。

- (8) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
- (9) その他の事項については、全国高等学校体育連盟・九州高等学校体育連盟開催基準要項の参加資格に準ずる。
- (10) 参加資格の特例
 - ア、上記(1)(2)に定める生徒以外、(3)～(9)の大会参加資格を満たし、かつ本連盟が承認した生徒については、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
 - イ、上記(4)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は同一競技3回限りとする。
 - ウ、学年の区分が設けてある課程に在籍する生徒の出場は、3学年までとする。

1.1 参加制限

- (1) 団体種目 組手 1校 男女各1チーム
(監督1名、選手5名、補欠2名)
- (2) 個人種目 組手 1校 男女各4名
形 1校 男女各2名
- (3) 外国人留学生の出場制限 団体組手において男女各チーム1名まで。

1.2 参加申込

- (1) 高体連の参加申込に記載される個人情報について
利用目的等 ・大会競技プログラムや福岡県高等学校体育連盟ホームページへの記載
・参加資格の確認(年齢・転校等)
・競技成績については、学校名・氏名・成績(記録)のみを公表する
参加申込書の提出により、申込書記載の生徒の個人情報は、上記利用目的に使用する旨の承諾を得たものとする。

(2) 申込先

所定の申込書により
〒803-0837 北九州市小倉北区中井口5-1
真颯館高等学校 梅崎 龍司 宛
TEL 093-561-1231
また、プログラム作成業務のため、郵送と同じものを以下のメールアドレス宛に送ってください。
メールアドレス
ru0728@gmail.com 真颯館高等学校 梅崎 龍司 宛

- (3) 申込期日 平成31年4月26日(金)必着のこと。

1.3 表彰 団体・個人種目共に第3位まで賞状を授与する。

1.4 組み合わせ及び取得制限

- (1) 組み合わせは、北部・筑豊ブロック顧問会議で抽選を行う。
- (2) 団体4位、個人6位まで県大会への出場を認める。

1.5 その他

- (1) 参加選手は、スポーツ傷害保険に加入していることが望ましい。
- (2) 競技中に生じた疾病、傷害は、主催者で応急処置を行う。
- (3) 選手の髪型、服装については空手道をするにふさわしい状態であること。
問題がある場合は専門部、各校顧問の合同会議で出場停止を命ずることがある。
- (4) 選手は健康保険証を持参のこと。
- (5) ゴミは各校で必ず持ち帰ること。
- (6) 大会1日目12:30時より、大会2日目9:30より専門部・各校顧問の合同会議を行います。

1.6 問合せ先 小倉工業高等学校 山村 宗義 連絡先 093-571-1738 (学校代表)

空手道競技規則（付則）

- 1 頭 髪 男子：パーマ・染髪・まゆそり・ピアス・そり込みの禁止
女子：パーマ・染髪・まゆそり・ピアス・ヘアーピンの禁止
- 2 眼 鏡 眼鏡・ハードコンタクトレンズの使用は禁止
- 3 道 着 (1) 左胸に校名を入れること。（黒またはスクールカラー）
(2) 左袖に県名を入れる（黒・県大会まで自由）
(3) 袖の長さは手首までとし、前腕の中程より短くてはならない。また、まくってはいけない。
(4) 裾の長さは少なくとも下肢の3分の2を覆う程の長さとし、踝がかくれてはならない。また、まくり上げてはならない。
(5) 道衣のネームは黒色の刺繍とし、個人が特定できるよう漢字で苗字もしくはフルネームが望ましい。（テーピング等で隠すことは禁止）
- 4 安全具 ……安全具については以下のとおりとする。

(男子) ニューメンホー（Ⅵ・Ⅶ型）、拳サポーター、ボディプロテクター、金的サポーター、シンガード、インステップガード

(女子) ニューメンホー（Ⅵ・Ⅶ型）、拳サポーター、ボディプロテクター、シンガード、インステップガード

(1) ボディプロテクターは高体連指定品（青色の指定品ラベル）か全空連検定品を使用すること。

(2) 金的サポーターはズボンの下に着用すること。

(3) 拳サポーターは(公財)全日本空手道連盟指定のニューメンホー用（赤・青色）を着用すること。

*安全具の貸借は試合中にはできない。

*正しい服装、安全具の着用を行って下さい。

*守れなかった場合は反則負けまたは失格となります。